

インバウンドの「変化の兆し」をいち早く 都道府県別訪日外客数と訪問率

月次指標の早期推計：10月レポート

稲田義久 (APIR 研究統括兼数量経済分析センター長)
松林洋一 (APIR 上席研究員)
野村亮輔 (研究推進部)
古山健大 (調査役)
内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail: nomura-r@apir.or.jp

ポイント

● 11月発表データのレビュー：JNTO 訪日外客数

▶ JNTO 訪日外客統計によれば(図 1 及び表 3)、**10月の訪日外客総数(推計値)は 22,100 人**と入国後の隔離措置期間の短縮などの入国緩和策の影響もあり前月(17,700人)から増加した。なお、前々年同月比では-99.1%と大幅減少が続いている。

▶ 訪日外客数のトップ 5 を国・地域別にみると、中国が 4,000 人で最も多かった。次いで米国が 2,000 人、韓国が 1,900 人、インドが 1,500 人、ベトナムが 1,000 人であった。

▶ **目的別訪日外客総数(暫定値)をみれば、8月は 25,916 人**となった(前々年同月比-99.0%)(図 2 及び表 4)。うち、観光客は 13,304 人(同-99.4%)、商用客は 1,374 人(同-98.8%)、その他客は 11,238 人(同-94.4%)であった。東京パラリンピック開催の影響もあり、短期滞在者扱いとなる観光客が 1 万人を超える水準となった。

▶ 訪日外客数の目的別トップ 5 を国・地域別にみると、8月の観光客は米国が 935 人、英国が 903 人、フランスが 682 人、中国が 662 人、ドイツが 605 人。商用客は中国が 230 人、フランスが 148 人、米国が 134 人、韓国が 113 人、ドイツが 86 人。その他客は米国が 1,912 人、中国が 1,504 人、韓国が 1,183 人、フランスが 972 人、インドネシアが 488 人であった。

▶ **11月に入りアジアでもワクチン接種済みの観光客に対する入国条件の緩和がみられる。**マレーシアでは一部のリゾート地に限って入国後の隔離措置を設けない緩和策を発表した。また、インドでは COVID-19 の感染状況が落ち着いていることから約 1 年半ぶりに観光客の受け入れを再開した。上記 2 カ国の接種率(2回接種)をみると、マレーシアは 76.0%、インドは 27.9%となっており、接種率に差はあるものの(図 3)、観光業の回復が期待されている。ただし、感染再拡大のリスクも懸念されているため、今後の動向には引き続き注視が必要である。

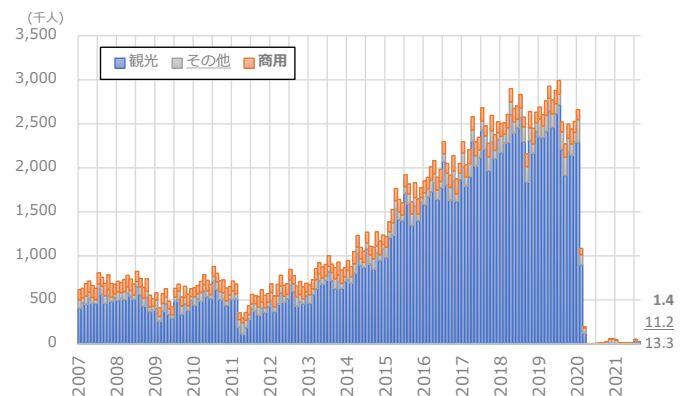
▶ **日本のワクチン接種率は、11月18日時点で 76.2%となり、欧米を上回る水準となっている(図 3)。**ワクチン接種の普及もあり、政府は 11月8日から接種を完了したビジネス目的の短期滞在者や留学生などの新規入国を認めた。また、26日から 1日当たりの入国者数の上限が 3,500 人から 5,000 人へと緩和される。このため今後、ビジネス目的などの訪日外客を中心に増加が見込まれよう。しかし、**入国後の隔離措置が依然とられていることに加え、観光目的の入国制限が続いているため、訪日外客の急回復は望めない状況が続こう。**

図 1 訪日外客数推移



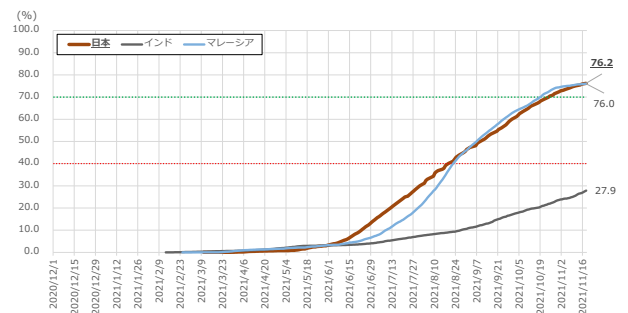
出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注) 2020年まで確定値、21年1-8月は暫定値、
21年9-10月は推計値

図 2 目的別訪日外客数推移



出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注) 「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

図 3 ワクチンの接種状況



出所:Our World In Data より作成(11月18日時点)
注) 2回接種した人の割合

*本レポートで使用している観光庁「訪日外国人消費動向調査」の統計調査が現在行われていないため、2020年11月公表分レポートより内容を一部変更していることにご留意ください。

トピックス 1

● 10月関西の財貨・サービス貿易及び9月のサービス産業動向

▶ 関西 10月の輸出は前年同月比+21.1%と8カ月連続で増加した(前月:同+21.2%)(図4)。品目別にみれば、**半導体等製造装置と半導体等電子部品の好調もあり輸出額が単月で過去最高額**となった。また、**対米、対EU向けでは遊戯用具が好調**であった。輸入は同+18.2%と9カ月連続で増加した(前月:同+30.1%)。結果、関西の貿易収支は+4,312億円と21カ月連続の黒字となった。輸出の伸びは横ばいであったが、輸入の伸びが減速したため、黒字幅は前年同月比+30.7%と2カ月ぶりに拡大した。

▶ 対中貿易動向をみると(図5)、関西10月の対中輸出は前年同月比+17.1%と17カ月連続で増加し、前月(同+11.9%)から加速した。うち、半導体等電子部品や半導体等製造装置が輸出増に寄与した。また、対中輸入は同+13.2%と5カ月連続で増加した(前月:同+31.4%)。うち、衣類及び同附属品や鉄鋼が輸入増に寄与した。

▶ 10月の関西国際空港(以下、関空)への訪日外客数は3,743人と前月(3,079人)から増加した(前々年同月比-99.4%)(図6)。8月16日から行われている1日当たりの入国者数の上限が緩和された影響が表れているようである。なお、前述したように政府は原則停止していた外国人の新規入国をビジネス目的などに限って緩和策を行っているため、今後入国者は幾分増加が見込まれよう。また、同月の日本人出国者数は4,160人で前月(4,090人)から増加したが、伸びは前々年同月比-98.7%と大幅減少が続く。

▶ 9月のサービス業ではCOVID-19の感染状況が落ち着き、消費者心理の改善により、前月から活動指数が上昇した。サービス業の生産活動を示す第3次産業活動指数(季節調整済み:2015年平均=100)をみれば(図7)、9月は96.0で前月比+0.5%上昇し、3カ月ぶりのプラスとなった(前月:同-1.1%)。9月下旬以降、COVID-19の新規陽性者数が減少し、緊急事態宣言の解除の見通しがたったことが個人向けサービスや小売業を中心に改善に影響した。対面型サービス業指数*は77.0で同+2.6%上昇し、2カ月ぶりのプラス(前月:同-6.0%)。うち、娯楽業の改善が大きく影響した。7-9月期を前期と比較すれば、第3次産業は-0.8%、対面型サービスは-1.5%といずれも3四半期連続で低下した。

▶ 観光関連指数**(2015年平均=100)は、64.1と前月比+1.2%上昇した(図7)。道路旅客運送業や旅行業が改善した影響もあり、2カ月ぶりのプラスとなった。7-9月期では前期比-0.0%と2四半期ぶりのマイナスとなった。コロナ禍前のピーク(19年10-12月期)と比較すれば、第3次産業は5.2ポイント、対面型サービス業指数は23.1ポイント、観光関連指数は36.3ポイントといずれも低い水準である。

*対面型サービス業は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業を指す。

**観光関連指数は第3次産業活動指数のうち、観光庁「旅行・観光サテライト勘定」の分類に対応する、鉄道旅客運送業、道路旅客運送業、水運旅客運送業、航空旅客運送業、旅客運送業、その他のレンタル、自動車賃貸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、旅行業、映画館、劇場・興行団の各指数の加重平均。

図4 関西 対世界貿易の推移

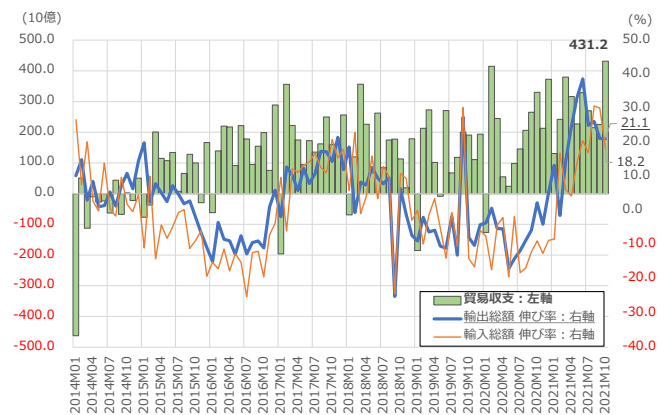
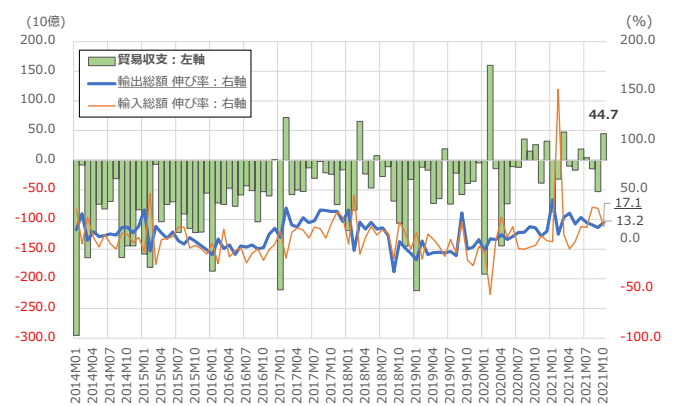
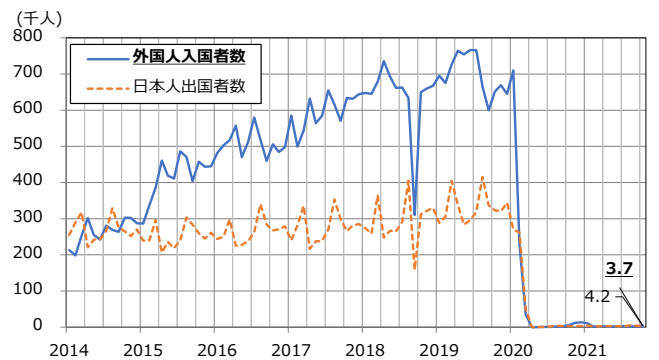


図5 関西 対中貿易の推移



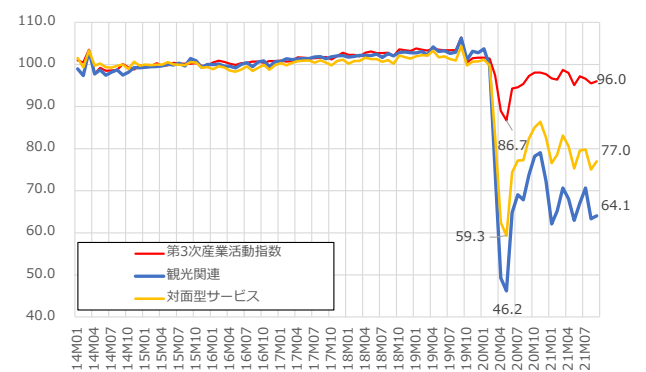
出所:「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」より筆者作成

図6 関西国際空港 訪日外客入国者数推移



出所:出入国管理統計より筆者作成。2021年10月値は速報値

図7 観光関連 対面型サービス 第3次産業:2015年=100



出所:経済産業省「第3次産業活動指数」より筆者作成

トピックス 2

● 8月延べ宿泊者数の動向：関西2府8県

▶ 8月の関西2府8県の延べ宿泊者数(全体)は5,720.5千人泊であった。コロナ禍の影響がない前々年同月比は-55.1%と前月の減少幅(同-49.5%)から拡大した(表1)。感染状況の悪化により、緊急事態宣言が発令された府県が拡大し、夏の帰省シーズンではあったものの、旅行手控えにより低調な結果となった。

▶ 日本人延べ宿泊者数は5,681.6千人泊であった。前々年同月比-42.5%と前月の減少幅(同-28.3%)から拡大した(表1及び図8)。

▶ 外国人延べ宿泊者数は、38.9千人泊と、前々年同月比-98.6%減少した(前月：同-98.7%)(表1及び図9)。

▶ 9月の宿泊者数について、全国的には感染状況が改善したものの、緊急事態宣言等の発令で人流が抑制されているため、引き続き弱含みで推移すると思われる。

▶ 緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が9月30日に全国で終了し、各都道府県は独自の旅行需要喚起策を開始、再開した。表2は、関西各府県の自府県民向け旅行補助事業をまとめたものである。他府県では早いところで10月から割引適用を実施しており、三重県(11月30日まで)、奈良県(22年2月28日まで)を除き、12月31日までの宿泊割引の適用期間としている。

図8 府県別日本人延べ宿泊者数 推移

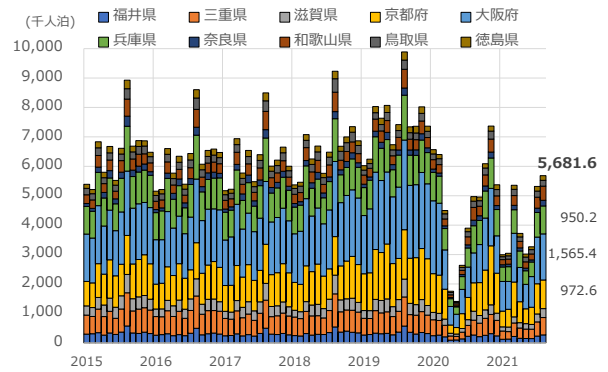


図9 府県別外国人延べ宿泊者数の推移

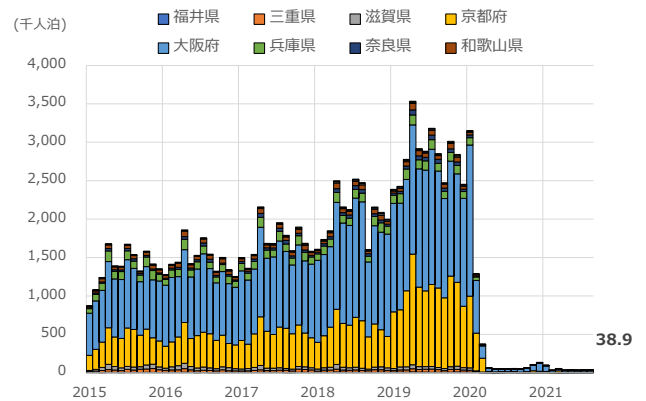


表1 関西 延べ宿泊者数伸び率の推移

2021年8月	総数			日本人			外国人		
	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)
福井県	271.0	1.5	-52.8	270.0	1.5	-52.5	1.0	12.4	-83.9
三重県	592.8	15.5	-42.2	590.9	17.0	-40.4	1.8	-76.6	-94.8
滋賀県	305.1	-0.1	-51.8	303.3	-0.3	-50.0	1.9	40.2	-93.0
京都府	980.2	0.8	-63.9	972.6	0.7	-42.1	7.6	8.0	-99.3
大阪府	1,584.1	51.2	-65.3	1,565.4	53.9	-48.7	18.7	-39.5	-98.8
兵庫県	955.6	3.2	-41.1	950.2	3.1	-37.6	5.5	42.9	-94.5
奈良県	191.0	0.0	-36.0	190.5	0.3	-22.3	0.5	-49.5	-99.1
和歌山県	484.3	11.4	-29.4	483.6	11.6	-24.0	0.7	-53.7	-98.6
鳥取県	199.4	-6.7	-38.7	198.6	-6.5	-36.5	0.8	-36.6	-93.9
徳島県	157.0	1.7	-45.7	156.4	1.6	-43.4	0.6	52.8	-95.7
関西2府4県	4,500.4	16.1	-57.2	4,465.6	16.5	-42.3	34.8	-23.7	-98.8
関西2府8県	5,720.5	13.8	-55.1	5,681.6	14.3	-42.5	38.9	-30.3	-98.6
全国	30,975.5	8.3	-51.0	30,388.0	7.2	-43.5	587.5	133.8	-93.8

出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」より筆者作成(図8・9及び表1)

表2 関西 自府県民向け旅行補助事業

	キャンペーン名	キャンペーン期間(宿泊割引)	対象
福井県	ふくいdeお得キャンペーン	2021年10月1日～12月31日※	自県民
三重県	みえ得トラベルクーポン	2021年10月15日～11月30日	自県民
滋賀県	今こそ滋賀を旅しよう	第4弾：2021年7月9日～12月31日	自県民
京都府	きょうと魅力再発見旅プロジェクト	2021年10月22日～12月31日	自府民
大阪府	大阪いらっしやいキャンペーン2021	2021年11月24日～12月31日	自府民
兵庫県	ふるさと応援！ひょうごを旅しようキャンペーン	前売り宿泊券・旅行券：2021年10月14日～12月31日 (OTA予約が割引対象)第1期：21年11月12日～12月2日 第2期：12月3日～12月31日	自県民
奈良県	いまなら。キャンペーン2021	2021年12月1日～22年2月28日※	自県民
和歌山県	わかやまリフレッシュプラン3rd	2021年12月31日まで	自県民
鳥取県・島根県	#WeLove山陰キャンペーン	2021年12月31日まで	鳥取県民・島根県民
徳島県	みんなで！とくしま応援割	2021年10月1日(割引適用再開)～12月31日	自県民

※従来の割引上限額を増額

※県内の全市町村で希望者へのワクチン2回接種が完了した時期から開始予定

出所：各府県発表資料より筆者作成(2021年11月24日現在)

表3 2021年10月 訪日外客数 (JNTO 推計値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			総数 Total		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	10月	10月		1-10月	1-10月	
総数	2,496,568	22,100	-99.1	26,914,388	213,100	-99.2
総数(韓国・その他除く)	2,159,136	13,520	-99.4	20,758,802	141,550	-99.3
韓国	197,281	1,900	-99.0	5,131,596	15,800	-99.7
中国	730,631	4,000	-99.5	8,133,209	37,300	-99.5
台湾	413,701	400	-99.9	4,150,231	4,300	-99.9
香港	180,562	100	-99.9	1,841,448	1,000	-99.9
タイ	145,333	200	-99.9	1,013,776	2,400	-99.8
シンガポール	41,937	70	-99.8	326,581	720	-99.8
マレーシア	48,864	200	-99.6	358,355	1,600	-99.6
インドネシア	34,094	500	-98.5	316,363	4,300	-98.6
フィリピン	64,690	900	-98.6	466,809	4,800	-99.0
ベトナム	46,510	1,000	-97.8	422,553	24,400	-94.2
インド	13,929	1,500	-89.2	149,294	6,000	-96.0
豪州	51,563	300	-99.4	500,791	3,000	-99.4
米国	153,363	2,000	-98.7	1,430,370	17,600	-98.8
カナダ	37,667	300	-99.2	306,814	3,100	-99.0
メキシコ	7,385	50	-99.3	58,752	1,030	-98.2
英国	68,401	400	-99.4	358,820	6,600	-98.2
フランス	39,457	400	-99.0	291,782	6,500	-97.8
ドイツ	26,276	400	-98.5	203,380	4,900	-97.6
イタリア	14,731	200	-98.6	139,223	3,200	-97.7
ロシア	14,348	300	-97.9	98,068	3,300	-96.6
スペイン	13,739	100	-99.3	112,413	2,800	-97.5
中東地域	11,955	200	-98.3	79,770	2,700	-96.6
その他	140,151	6,680	-95.2	1,023,990	55,750	-94.6

表4 2021年8月 目的別訪日外客数 (JNTO 暫定値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	8月	8月		8月	8月		8月	8月		8月		
総数	2,520,134	25,916	-99.0	2,206,746	13,304	-99.4	113,052	1,374	-98.8	200,336	11,238	-94.4
韓国	308,730	1,647	-99.5	262,847	351	-99.9	18,866	113	-99.4	27,017	1,183	-95.6
中国	1,000,639	2,396	-99.8	909,161	662	-99.9	27,069	230	-99.2	64,409	1,504	-97.7
台湾	420,279	387	-99.9	401,901	75	-100.0	8,278	34	-99.6	10,100	278	-97.2
香港	190,260	123	-99.9	186,357	79	-100.0	2,398	14	-99.4	1,505	30	-98.0
タイ	49,589	272	-99.5	43,631	181	-99.6	2,444	8	-99.7	3,514	83	-97.6
シンガポール	19,698	92	-99.5	16,930	49	-99.7	2,132	7	-99.7	636	36	-94.3
マレーシア	19,827	182	-99.1	16,173	98	-99.4	1,790	12	-99.3	1,864	72	-96.1
インドネシア	16,160	583	-96.4	9,056	84	-99.1	2,055	11	-99.5	5,049	488	-90.3
フィリピン	31,470	360	-98.9	22,733	52	-99.8	1,771	20	-98.9	6,966	288	-95.9
ベトナム	43,709	416	-99.0	11,989	23	-99.8	2,894	5	-99.8	28,826	388	-98.7
インド	13,308	290	-97.8	4,424	137	-96.9	4,161	14	-99.7	4,723	139	-97.1
豪州	26,951	524	-98.1	23,059	392	-98.3	2,224	14	-99.4	1,668	118	-92.9
米国	117,828	2,981	-97.5	93,681	935	-99.0	13,233	134	-99.0	10,914	1,912	-82.5
カナダ	27,568	533	-98.1	24,504	382	-98.4	1,192	12	-99.0	1,872	139	-92.6
メキシコ	4,800	225	-95.3	4,261	186	-95.6	242	2	-99.2	297	37	-87.5
英国	26,213	1,307	-95.0	19,895	903	-95.5	3,237	51	-98.4	3,081	353	-88.5
フランス	30,851	1,802	-94.2	26,231	682	-97.4	1,813	148	-91.8	2,807	972	-65.4
ドイツ	17,264	960	-94.4	12,767	605	-95.3	2,962	86	-97.1	1,535	269	-82.5
イタリア	22,804	597	-97.4	21,176	388	-98.2	857	36	-95.8	771	173	-77.6
ロシア	8,321	778	-90.7	5,976	550	-90.8	1,319	16	-98.8	1,026	212	-79.3
スペイン	20,009	575	-97.1	19,029	407	-97.9	432	17	-96.1	548	151	-72.4
中東地域	6,254	680	-89.1	4,902	385	-92.1	669	66	-90.1	683	229	-66.5
その他	97,602	8,206	-99.9	66,063	5,698	-99.9	11,014	324	-100.0	20,525	2,184	-99.9

注) 目的別訪日外客数の定義については、図2 注参照。

出所: 日本政府観光局(JNTO)、2021年11月17日付より筆者加工